

50歳以上で発症することが多いパーキンソン病。
65歳以上では100人に約1人が発病しており、超高齢社会である日本でも患者数が増加しており【パーキンソンパンデミック】と呼ばれています。
「難病マネジメント」の中でも最も症例が多い「パーキンソン病」の支援に焦点をあて、少しでもお役に立てる情報をお届けします。

パーキンソン病の『対応How to』

🏆 私たちの実績

PD在宅ケア歴：8年

現在対応中のPD利用者：7名

🌟 看護師／理学療法士／作業療法士／言語聴覚士
によるトータルサポート体制

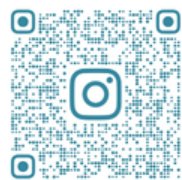
【リハビリ職】（体を動かすプロ）

- 専門的な歩行・バランス訓練
脳の特徴を活かします。
- 手すり等の環境調整
すくみ足や突然の転倒を防ぎます。
- 日常生活動作指導
自宅での移動や着替えを安全に。
- 嚥下機能評価
食事摂取や内服を安全に。

【看護師】（全身と生活を見るプロ）

- 服薬調整・時間管理
クスリの効果を引き出し波を減らす。
- 自律神経症状のケア
便秘・血圧低下・尿トラブルに対応。
- 合併症予防
誤嚥性肺炎や床ずれを徹底予防。
- メンタル&家族サポート
不安や気分の落ち込みに寄り添う。

💡 知っておきたいPD豆知識
なぜ？「歩けないのに
自転車は漕げる」不思議
⇒答えはInstagramにて♪



SEISHINMEINOHAMA

📅 17 第2弾

「ホーン・ヤールの重症度分類別
に見た、プランのツボ」

について